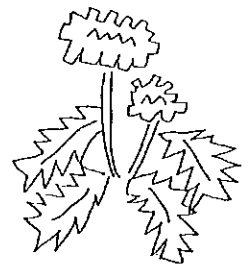


たんほほ

NO. 92
 日7年2月1日
 -発行-
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



正解

理事長 田中 稔

センター試験が終わりました。今年には積雪や今年一番の冷え込みの中で試験でした。保護者は心配されたのではないのでしょうか。

又、インフルエンザが流行しかかっています。後、3〜4週間後でしたら体調をくづした人も多かったのではないのでしょうか。

障害児自身には関係のない行事ですが、その存在が兄弟にはできるだけ負担にならないように両親は気を配っておられる様です。

センター試験はマークシート方式という方法で答えを選び、採点が行われる様です。多くの受験生の結果を判定するのですから、仕方がないという事でしょう。

戦後50年、小学校から大学まで正しい答えを一つ選ぶという教育が行われてきた様に思います。こうして育った子供が大人になり社

会人となり、家庭人となっていくます。そうして社会で、仕事場で、

家庭で、正しい生き方、正しい生き甲斐、正しい子育てと、「正しい」と答え捜しの人生を送ることになっていないのでしょうか。「幸

福の青い鳥」を捜すチルチルミチルのようにさ迷いながら、人生を送っていないのでしょうか。「正しい答え」が見つからない中で、基準となるものが「お金」でしかなくなっていますか。

障害児を持ったお母さんも又当然の事として「正しい育て方」を捜しおられます。正しい答えがみつとあるはずだと。それに巡り会えれば幸いです。

でも、論理が正しければ答えは一つなどという療育法があるのでしょうか。障害児の療育は1+1は2とならないことの方が多いはずです。1・5であったり0・5であったり、時にはマイナスになったり

します。そういう子育てを受け止め、楽

しむゆとりが障害児との関わりを続けて行く為には必要ではないのでしょうか。自分で見て、聞いて、

先人の足跡を見据えて自ら工夫し創造する以外に答えはありません。創造するヒントはあります。創造してゆく楽しみを味わえる人生の過ごし方こそが正解ということではないのでしょうか。



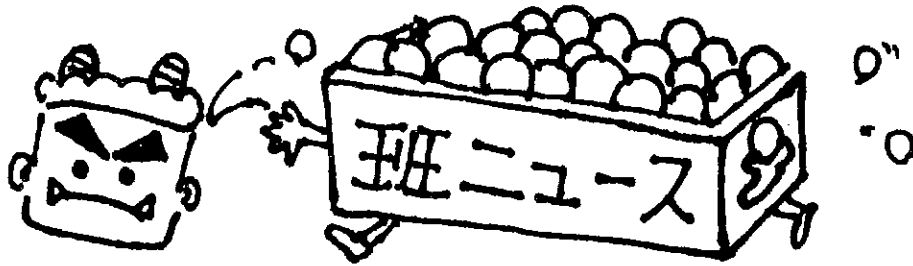
—のん気 - こん気 - げん気—

▽阪神大震災発生、1月17日早朝の出来事である。大都会で人口の密集した都会での大惨事は、日を追うごとに広がり、亡くなられた方も千人に及んでいる。被災された方々の疲労は、筆舌に尽くしがたい。一日でも早く復興されることを祈らずにはおれない。

▽震災の発生した兵庫のある通所の障害者施設では災害発生から、その日のうちに、職員総出で利用者の安否を徒歩で一件一件確認し、全員の無事を確認したそうである。また、ある更生施設では、毎月の防災訓練が実を結び、混乱無く非難することが出来たとか。その後、施設ごと京都に疎開したと言う話も聞く。悲しい知らせの中の朗報である。

▽私も、子供のころ新潟地震で被災した経験を持つ、その為か地震に対しては敏感に反応する。大人になって、神奈川のレストランで震度5程度の地震に遭遇した。咄嗟にテーブルの下に隠れた。しかし、周囲の人は平然と食事をとり、従業員は煮炊きを続けていた。治まるのを見計らって、そそくさと退散した。家に戻ると、人形が落下し壊れていた。

▽今回の震災で絶対には存在しない事を思い知らされた。私が伝え得ることは、ベルが鳴ったら非難が第一である。



2班 - 木工班 リニューアル オープン

2班より、新年明けましておめでとうございます。

新年に入り、2班がまず手掛けたのは、作業棟の改造でした。それまでは作業はもちろん普通に出来ていたのですが、新人園生が増えてきたこともあり、作業台の利用スペースの問題や、園生同志の相性、人所期間の長い人と新人園生との落ち着き具合の差などでもう一度検討し直そうという事になり、高橋指導員の意見を中心に、どたばたと改造にはいった訳です。これがやりだすと、なかなか凝りだす始末で、女性指導員の感性と合理的なポジション仕上げ、私の部屋感覚で楽しく明るい作業棟に生まれ変わりました。2班のメンバーも落ち着き、集中して作業しています。これで又、より一層いい作品ができるのではないのでしょうか。今年もみんなよろしくお祈りします。 田之上

3班 - 農耕班 “1995”

“明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。”と、あちらこちらから園生の声が響き合い、三気の里にいつもの活気が戻り、大変賑わしくなりました。

さて、農耕班では全園生が帰園したところで、三社参りに出掛けました。(藤崎宮・加藤神社・健軍神社へと参る。)今年も、農耕班全員が幸せに健康で過ごせます様に、また、沢山の新鮮野菜が育ちます様にとみんなで手を合わせてきました。健軍神社では、全員で“おみくじ”をひきました。結果、大吉・中吉・吉…と様々です。大吉をひいた園生も数名みうけられました。おみくじの意味が今一つわからず、職員が「わあー。大吉だー。」という言葉に「?、?、?。」反応がありません。私はというと、期待外れもいいとこで、今年もあまり良い運ではないようです。しかし、おみくじに感わずにがんばろう!と自分に言い聞かせています。

また、農耕班の畑では、大根・キャベツ・はくさい・ほうれん草がすくすくと育っています。大根は今が収穫時です。キャベツ・はくさい・ほうれん草は、2月に入っところが収穫時期だと思います。皆様に新鮮な野菜を食べていただくために、“早く育て”と野菜達に念をかけています。もうしばらくおまち下さい。 満原

3班 - 園芸班 春はそこまで

明けましておめでとうございます。園芸班のみんなも各自、冬休みを満喫したようで今は、作業のペースにも慣れて来ました。年が明けて、園芸班が最初に取り組んだ作業は倉庫作りです。2つのビニールハウスの隣には、現在ログハウスのような倉庫がハンドメイドで建設中です。みんなが運んでくれた材木を片手に職員も脚立に昇って空を仰ぎながらの作業です。又、花壇作り・パンジー等の花苗の定植、小川農園(外作業)と言った作業もそれと並行してやっています。

今がみんなにとっても一番厳しい時ですが、霜の降りた上の下に眠っている球根のように今やるべきことをしっかりやって春を待つことにしましょう。春には美しい水仙の花が春の日差しを沢山浴びて咲きますように…。春はそこまで来ています。寒さを吹き飛ばす位のパワーで頑張りましょう。

園岡

1班 ネットタウン 川向ふくらむ…

少しふっくらした面々の総勢17名のネット班。12日に初詣でをすませて、早速ネット作業に取りかかっています。長かったお正月休みですが、民さん、まこちゃん、よっちゃん、ゆうこさん、正樹くんには2週間のブランクは関係ないようで、休みボケの残る職員がチェックに追われています。少しゆっくりしすぎたのかな？のりちゃん、さとちゃんはなかなか勘が戻らない様子が見られましたが、今ではペースよく頑張っています。自ら進んで作業に取り組むようになったまーちゃんと、頑張り屋のさゆりちゃんのする作業はほぼ完璧。みんなの意欲と技術の更なる向上を期待しつつ、今日もネット作業は進みます。

みんな、今年も1年よろしくネ。みんなにとって良い年でありますように。

P.S 一歩一歩踏みしめて“縁結びの待つ”の周りを歩いた御利益はいかに!! 乞うご期待。石丸

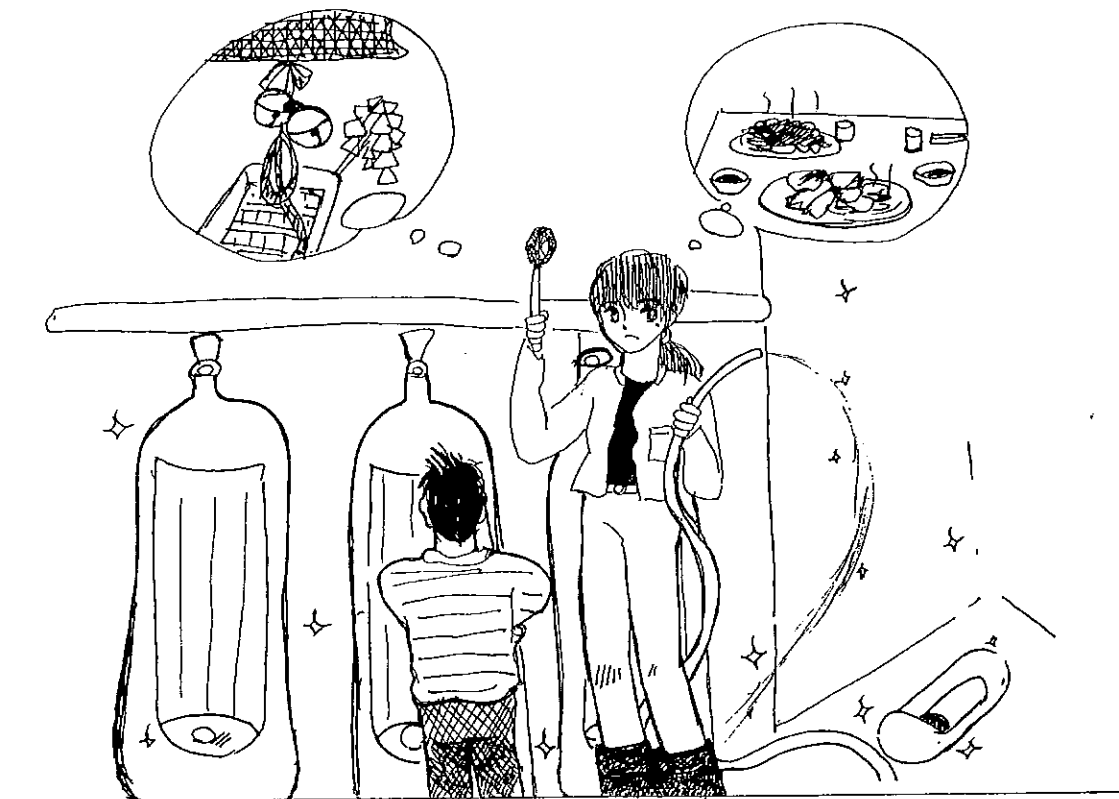
1班 バッキン諸島 - バリ島 うんがつく

うちの班が掃除を担当するトイレがあります。毎日掃除をしています。掃除係の人は長靴を履いて頑張っています。去年はいつもいつも掃除のしがいがあるトイレでした。うんこがたくさんたくさんついているんですから。勇気を出して頑張るしかありません。職員にとっても勇気のいるトイレ掃除でした。

でもでも、だから去年はうんがついていたんだと思います。だって、去年の年末忘年会はすっごくおいしい中華料理を食べてサイコー!! だったし…。そう考えてみると今年もうんこがたくさんついている方がいいのかも。

なんにしても、みんなが今日も気持ち良くトイレが使えるように、今年も毎日頑張ってトイレ掃除をしていこうと思います。

守田



療育シリーズ

人間関係

園長 土井 尚典

1月の終わりに特別学級の
研修会に参加させていただいた。
そこで、わたしに質問が来た。そ
こで、「生徒と人間関係ができる
と指導し易い。いろいろなことを
教えることができる。先に人間関
係をつけることが大事だと思うが
どうでしょうか。」と言う内容の
質問であった。質問の内容を分か
りかねている私に、「生徒が先生
を好きになると、先生は指導し易
くなる」という意味も含まれます」
と言う説明があった。少し、質問
の意味を理解した。初めて出会っ
た生徒に指導する場合、まず生徒
と仲良くなり（好かれる先生にな
り）その後の指導をしやすくする
事についてどう考えるかという質
問と理解した。

生徒を保護者から受け取り、教
室へ連れて行き、自分の席を教え
席に着かせる。生徒を受け取った
瞬間から指導が始まる。教室を覚
えること、自分の席を覚えること、
席に着くこと等すべてが生徒にと
って課題である。先生にとって生徒

を受け取った瞬間から指導である。
その前に仲良くなる事はあり得な
い。生徒と先生は課題を通してし
か人間関係はあり得ないのである。

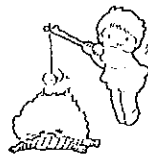
仮に「仲良くなると指導し易く
なる」と仮説を立てると、①大変
仲良くなると5の事を教えられる
②少し仲良くなると3の事を教え
られる③仲良くなると1の事
を教えるのがやっとなのである。とい
う事になる。一見もつともらしく
思えるが、多分正しいかもしれな
いが、自閉性障害児を指導する場
合は、先に仲良くなることが大変
難しい。あの生徒は「5の事が教
えられる」、その生徒は「3の事
が教えられる」、この生徒は「1
の事を教えるのも大変」という事
実がある。そういう生徒なのだ
と認識していただきたい。仲良くな
るのは、1の事を教えながら、3
の事を教えながら仲良くなるので
ある。

特に学童は、言葉を使わないコ
ミュニケーションを通して情緒の
やり取りをして育って行きます。
このことそのものが人間関係であ
り、指導です。コミュニケーション
とは、同じテーマを共有するこ
とです。同じテーマを共有するこ

とが情緒のやり取り、すなわち情
緒の発達です。

先生と生徒は課題を通して向き
合っており、同じ課題を共有する
ことで人間関係ができあがって行
くのだと思います。感覚的に仲良
くなると指導して行くことが望ま
しいと思います。先生の気持ち・
想いを大切にして、仲良くなるこ
とが難しい生徒に課題を通して仲
良くなっていたいただきたいと願いま
す。

どんとや



吉田真紀

去る1月19日（木）寒空の下、
毎年恒例のどんとやが行われまし
た。皆様から頂いた絞め縄、門松、
鏡もち、書き初めなどお正月用品
を竹で作った樽に入れて、いよいよ
よ火が点けられました。竹の「ポ
ン」という弾ける音に歓声をあげ
る昭子さん・忠ちゃん。火の勢い
が落ち着いたら樽を囲んでつきた
てのおもちを竹にさして焼きまし
た。まる焦げにしてしまう人、火
の中におもちを落としてしまっ
て悲鳴を上げてしまう人、寒風の中

三気の里の運動場は熱気ムンムン
でした。焼きたてのおもちは、何
もつけなくてもこんなにおいしい
んだなあと思いました。



ブンスン

福祉研修中

ブンスンより一言、
三気の里は、自由な所だと思
います。例えば、三気の里には
フェンスがなく皆、どこへも自
由に出入り出来ます。事務所・
職員室もそうです。それに、自
然が美しい事が、特に気に入
りました。

子供達の指導については、プ
ログラムA・Bにわかれた指導
計画が、大変よいと思います。
三気の家の幼児学習指導も大変
勉強になりました。

職員について思うことは、勤
務時間が長く、一生懸命に働い
ているのに感心します。しかし、
職員と園生は、「先生」だけな
のではなく、あるときは友達、
また、お兄さん、お姉さんのよ
うな関係で好ましいです。

三週間研修させていただいて
ありがとうございます。ご親
切忘れません。
ジャロウワンワッタナドウンル
ブッサリン
(国籍 タイ)

わが家の冬休み

米田美千代

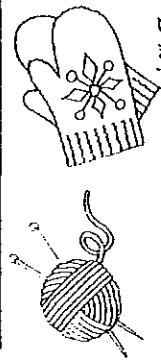
三気の里に入園して、初めての正月でした。家に帰るときは喜んで帰りましたが、二日の日に外に出掛けましたが、車の中から出なかつたので、コンビ二で好きなものを買っただけでした。おせちよりも、肉やラーメンを食べていました。三日目、園に帰ろうとしました。後は、自分の部屋でカセットを聴いたり、学校の時のアルバムを、毎日のように見ていました。子供なりに楽しんでいたようです。今年もよろしく願います。



行武武子

子供が園にお世話になってから5カ月になります。最初、子供の行動に対して先生方にご迷惑をおかけしまして、両親も大変心配した時期もありました。園に迎えに行く度に、身体が縮まって顔つきが優しく変わって来るのがわかりました。冬休みは、色々お手伝ってくれて大変助かりました。親類17名集まり、賑やかな正月でした。ここまで子供が成長してくれたの

は先生方の努力の結果だと感謝しています。



成人式

平野嗣雄

我が家の雄一も、遂に大人の仲間入り。当日は始発のフェリーで島原を出発、一路三気の里へと向かいました。着くなり晴れ着の試着。ネクタイが曲がっている、背筋を伸ばしてと、着替えさせるのも夫婦二人がかり。支度が整うと馬子にも衣装、決まったね！と親馬鹿ぶり。本人は表情も硬く今日一日のスケジュールを消化できるかと不安がつのります。式典・健軍神社への参拝・昼食会と順調に進み乾杯のビールもちよっと飲んでみました。なかなかいけそうない気配。食べる物を食べ終わるともう限界で帰りたいとの矢の催促。よく持ちこたえたと安堵の気持ちを抱きながら皆様より人足先に帰路へと着きました。サポートしてくださった先生方有り難うございました。

西澤美智子

朝早くから美容室で着付け、髪の毛のセットをして希望荘の成人式に出席しました。希望荘には、知人や同級生と久しぶりにあって手をとって喜んでいました。先生方やいろんな方から、おめでとうと言われて嬉しかったようです。娘は、重い心臓病と重複障害を持ちながら、今月の成人式を無事に迎えることが出来た事は、感慨無量です。これもいろんな方々に励まされ、助けられてここまでできました感謝の気持ちでいっぱいです。

昭子さん



入所1年足らずで、たくましくなり、泣かずに廊下掃除ができるようになり、今の目標は「ダイエツト」の昭子さん成人おめでとう。

淳くん



入所して9カ月、初めのころは5分も座っていられなかったのに、成人式では40分間静かに座ってました。成人(成長)おめでとう。

順仁くん



順ちゃん成人おめでとうござい

ます。5年前に入園した頃はまだおさなく子供っぽかったのを思い出します。一人前になってきました。これからも頑張ってください!!

聡士くん



聡ちゃん、成人おめでとう。お母さん、職員の方の心配をよそに立派な成人式でした。「キリッ」と決まった聡ちゃんの姿を見て大きな期待を持ちました。これからも1歩1歩しっかりと歩んで行きましようね。

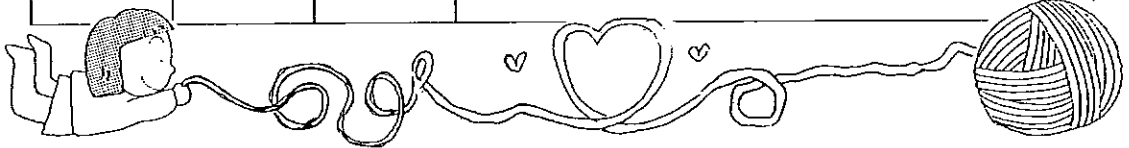
初顔△口わせ△云

平川聖子

平成7年の暮開け間もない1月3日、初顔合わせ会を行いました。今年、書き初めをするという企画に、6家族11名の参加をいただきました。最初に筆を持つというのは皆さん照れ臭いようで「どうぞ」「いや、どうぞ」ということばの応酬でしたが、一枚、また一枚と作品ができて行くに連れ、雰囲気も和み、筆の動きも滑らかになって行きました。できあがった作品はどれも個性的なものばかり、後日食堂に展示して皆で楽しませていただきました。今年もよろしく願います。

2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考	
			1	2	3 みちゃんの誕生日(28) まちゃんの誕生日(24)	4		
5	6	7 体重測定(男子)	8 体重測定(女子)	9	10 典くんの誕生日(25)	11 皆宅田・保護者会		
12	13 2班レク	14	15	16 遊会	17	18		
19 白川ラインマラソン	20	21	22	23 3班レク	24 たんぽぽ編集	25 皆宅田 シーブ交換		
26	27 み子さんの誕生日(50)	28	◎ 武ちゃん、まちゃん、典くん、民子さん誕生日おめでとう! ◎ 11(土) 皆宅田 ◎ 25(土) 皆宅田遊行 ◎ 16(木) 遊会 ◎ ご連絡下さい。					



ボランティア通信

ボランティア係より、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。1月に入り、朝晩の冷え込みが厳しくなり、風邪が流行しているようですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年も三気の里では、皆様のお越しをお待ちしております。園生と一緒に作業をしたい方、いろんな行事に参加されたい方、どんなでも結構です。どしどし御応募ください。詳しくはボランティア担当(今村・有働・古田・満原)までご連絡下さい。

〈お知らせ〉

来る、3月5日(日)にボランティア学習会を行います。三角町にある自然の里に出掛けます。自然との触れ合いを一緒に楽しんでみませんか。

〈ボランティアありがとう〉

○散髪 坂本シマ子

源造マスマ

○清掃 遠山一恵

○ブラッシング指導 森隆子

○生け花 西村栄子

〈敬称略〉

栄養士の託

最近耳にすることの多くなった「骨粗鬆症」という病気。これは、骨に含まれるカルシウムの量が減り、骨に小さな穴があき、もろくなる病気です。防ぐためには、乳製品、小魚海藻類、小松菜、大豆製品などのカルシウム食品を積極的にとりましょう。ただし、カルシウムは食品からとるだけでは、骨に蓄えられません。適度な運動やビタミンD(きのこ類、レバー、いわし)がカルシウムの吸収を助けるのです。一日六〇〇㎎以上を目標に頑張りましょう。 前田

後援会入会云

よのりがとう

村上淳一 篠崎久五 坂井省英
坂井省三 鈴木友治

平成七年一月二十七日

※敬称略



編集後記

最近ニュースで、インフルエンザで、学級閉鎖になっていると聞きます。三気の里も例外ではないようです。皆様、お体には、気をつけましょう。 石井